

## 同窓会活動の記録

平成8年発行の同窓会名簿より

- 昭和22年 静岡県立沼津工業高等学校 同窓会発足。敗戦後、食料も、物資もない大変な世相混乱のとき、資金ゼロ級友の住所すら定かでない中、母校愛に燃えた一期生有志が集い同窓会が設立された。初代同窓会会長 杉村利夫 就任
- 昭和24年 創立10周年現在の、校歌が誕生した。作詞家 土岐善麿先生宅を中江校長と同窓会を代表して杉村・横田氏他が依頼に訪問され又10月披露のあとお礼訪問をしている。
- 昭和26年 本館1棟を焼失 中江校長、杉村会長他が県教育委員会、知事公室に本館再建の陳情運動を数回行ない、又募金活動を実施し母校の再建に協力した。旧体育館兼武道場に、四人掛けの腰掛け200脚寄贈。図書室に岩波文庫・岩波新書の全書寄贈、講堂ステージに講演用の演台(総樺作り)寄贈、これは現在も使用されている。
- 昭和28年 木造モルタル二階建の、本館が再建された。この年から、同窓会終身会費が徴収されることになった。
- 昭和29年 創立15周年を記念して、同窓会総会が校内で100名の参加者を得て行なわれた。
- 昭和35年 創立20周年、体育館兼講堂落成記念式典に参加 講堂内に同窓会館建設が企画されたがスペースの面で県教委にカットされ涙をのんだ。150万円寄贈。
- 昭和36年 同窓会名簿を発行、この間校内で数回名簿を発行している。各地区支部を設立、就職先企業別の各役員を決定記載した。
- 昭和40年 同窓会名簿発行 校内で印刷
- 昭和41年 二代目会長、鶴田四郎就任
- 昭和43年 応二会、工業化学科に応援旗、製図室にスライド用暗幕寄贈
- 昭和44年 長岡町観光会館を使用して、同窓会総会が行なわれた。
- 昭和45年 沼津工業高等学校・熱海地区OB会発足、年2回の総会2ヵ月毎の役員会等、充実した活動を行なっている。現在会員数約 300 名
- 昭和45年 同窓会名簿発行、校内で印刷。沼津千松閣にて同窓会総会開催
- 昭和49年 創立35周年、校舎落成記念式挙行。玄関前に円形の庭園を寄贈。校訓「不僥」の石碑寄贈(中江 斉 校長書 正面玄関)。玄関前及びピロティー、円形庭園周囲の舗装工事一式寄贈。この年11月29日を創立記念日に制定
- 円形庭園に校歌の石碑(中村辰雄校長書)建築・土木科1期生一同が寄贈
- 昭和54年 創立 40 周年記念、サッカー部OB会。グランド校旗掲揚台横に校訓「不僥」の石碑 東楠書寄贈(中江斉校長)。中江前校長による、校歌校訓の由来に関する記念講演が行なわれた。
- 昭和55年 プール完成、同窓会名簿発行、募金活動を行なう。

- 昭和56年 新体育館兼講堂・格技場・多目的ホール竣工(2,000万円)寄贈
- 昭和57年 土木科にOB会が結成され、定期的に総会が行われている。
- 昭和58年 建築科にOB会が結成され、定期的に総会が行われている。
- 昭和59年 県立沼津工業高等学校同窓会、富士宮沼工会450名で発足。
- 昭和59年 ポート部艇倉兼合宿所新築、ポート部OB会の募金活動に協力。
- 昭和60年 日立清水工場に勤務するOB有志、会議室に大型エアコン二台寄贈
- 昭和61年 三代目会長 斉藤 保 就任
- 昭和63年 2月ブケ東海にて、同窓会総会を挙行280名参加、同窓会名簿発行。
- 平成元年 10月14日創立50周年記念事業挙行、玄関庭園に「若い樹」青年の立像を寄贈、大村政夫先生制作(日展会員、兼審査員、下田市出身)題字・書家 七澤信彦氏・台座 吉川正嗣氏・基礎工事 平川知宏氏三氏とも本校卒業生のご尽力を得る。
- 平成 4年 校旗を新調し(ソウワ電気KK 夏賀社長の協力を得)寄贈した。造園工事(伊東市 高田植木)皐月類他、樹木多数寄贈。募金活動を行なう。
- 平成 4年 沼津工業高等学校同窓会 富士地区支部発足、14分会からなり会員数 約1,000名 トレーニングマシン一式寄贈
- 平成 5年 四代目会長 板倉儀郎 就任
- 平成 6年 2月 ブケ東海にて同窓会総会を挙行380名参加、富士地区支部吉永分会発行の、穆清新聞1〜4号を室内に展示、好評を博す。
- 平成 6年 八重クラブ誕生、経済界で活躍する卒業生有志が集い、同窓会・母校の発展を願い、物心両面で援助することを目的として設立された。
- 個人会員を含め、任意で新規会員を募集しています。
- (年会費 二万円)連絡先 沼津工高同窓会事務局気付
- 平成 6年 応二会、システム化学科に応援旗・ユニフォーム・携帯マイク他寄贈。応援団旗(2.5×3.6m)を新調して、応援団に寄贈。
- 平成 7年 2月、同窓会総会を沼津ブケ東海にて開催、名簿発行他の承認を得る。
- 平成 8年 篆書『麗岳巍起雪煙』自詠詩・雪煙より、本校OBの書家、七澤象聲氏(本名信彦)寄贈。同窓会名簿表紙題字、揮毫
- 平成 8年 11月、同窓会名簿発行(SBS情報処理センターから)今後定期的に発行の予定。尚、同窓会に関連する出版物は、以後 SBS 情報処理センターを利用の予定。

## 現在継続して行なわれる事業

- 体育祭の香貫山マラソン 千本浜防潮堤での校内マラソン上位入賞者の表彰
- 県外派遣選手の援助、岩波や他出版社の良書を、継続して図書室に寄贈
- 卒業式で三年間、無欠席・無遅刻・無早退の生徒に大辞泉を贈り、約30名の後輩が毎年受賞している。又、卒業証書を入れる紙筒を全員に贈っている。
- 年数回の理事会を開催し、同窓会の運営、母校後輩との連絡を図っている。
- 八重クラブを中心に年間をとおして、物心両面の援助をしている。

その他

記載責任者 黒川 威